

2014年5月4日（土）
破風山（皆野アルプス：627m：秩父）
写真 by 熊本、能勢、白井

熊本の手術後、リハビリハイク第一弾として楽々コースとして企画した秩父の「破風山（627m）」に、サポート参加したのは、布目さん、小山さん、小野寺さん、岡部さん、能勢さん夫妻、白井さんと熊本の8名でした。今回はハプニングの連続でした。



西部池袋駅 7:05 発長瀬行の快速急行は満席で出発し、目的地「皆野駅」まで直通で行く。



飯能からご主人と一緒に乗車した小山さんは暫く立ちっぱなしであった。
ご主人は吾野駅で下車し、お一人で山越えの藪漕ぎをされるとか・・・



横瀬駅近くから見た「武甲山」



9:12 に皆野駅に到着。

一回目のハプニング。

秩父鉄道駅では SUICA・PASMO が使えなく、布目さん、小山さん以外の 6 名は改札窓口で秩父鉄道間のみを清算させられ、池袋-西部秩父間は西武駅で清算することになった。

駅前でハイキングスタート前に、記念写真。女性に囲まれてご満悦！



9:25 に皆野駅を出発し登山口まで駅からハイクの始まり。



何の木か？ 枝を大きな平面にしてある。



フジが満開



皆野駅から 15 分で荒川に掛かる「皆野橋」を渡る。

皆野橋を渡り左折を指示する。

これが第二のハプニングの原因。

正しくは、この橋を渡り、すぐに右に「業平橋」があり、これを渡ってから左折するべきであった。



皆野橋を左折したまま、44 号線（本来は 37 号線を進む）を 15 分程歩いたが、あるべき野巻バス停が現れなく、山からは離れて行く。対向車線に停車していた車の運転手の方に場所の確認をして初めて、全く逆方向であったことが分かった。



取り敢えず「皆野橋」まで戻る。



皆野橋を越えると直ぐに「業平橋」があった。これを渡って左折が正しいルートだったのだ。



業平橋を渡ると、すぐ左手に小さな破風山ハイキングコースの案内板があったが、これもコース入口とだけで不親切な案内図であった。

実は後で分かったのだが、破風山へのコースは幾つかあり、どのコースを取るかによって主要時間が大きく違ったのである。（第三のハプニング）



コース入口まで分からず民家の人聞くと、近道だといって自宅の私道を通して案内してくれた。暫く歩くと、大渕登山口（皆野アルプス前原尾根コース）の標識が現れた。



登山口が見つかったところで一安心して、小野寺さんから柏餅を頂いて腹ごしらえ。



10:35 登山道に入る。



登り始めからイキナリの急登の連続で、計画していたコースとどうも様子が違うようだ。



5分登り始めるとヤマツツジが現れた。



この時期は新緑が鮮やかで、風も爽やかで気持ちが良い。



再び急登が続く。



11:05 登山口から 30 分で前原山（347m）のピークにてて、最初の休憩。予定のコースにはない名前？



前原山のピークから標高 30m～40m ほど一気に下る。



再び急登となり、前原岩稜の標識があった。11:35 当初予定なら、後 5 分で山頂に到着する時間だ。



岩稜の急坂尾根を更に登る



結構キツイ登りが続き、「楽々コース」のはずだったのに、と誰かの声が聞こえてきた。

標高差 30m 前後の登り下りが何回も繰り返し確かにキツイ。



しかし、このコースはヤマツツジの群生が続き、目を楽しませてくれる。



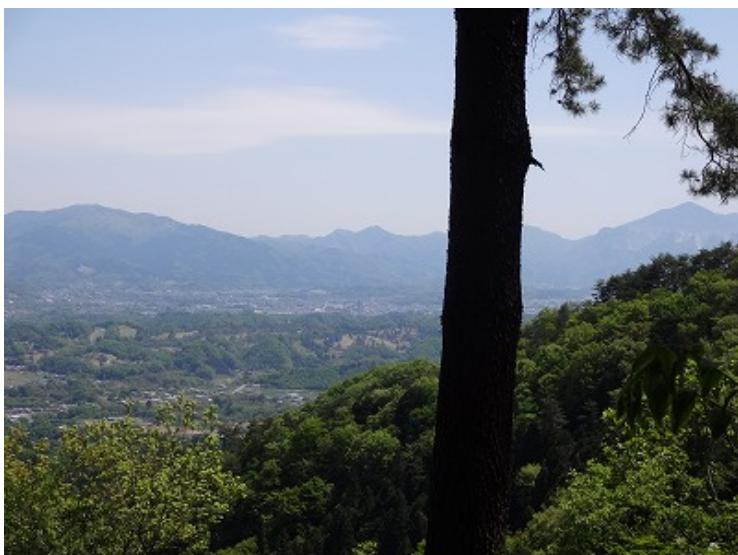
ヤマツツジと急登の連続



← 賴り



ない標識→



12:30 見晴の良いところに出て、秩父山塊が連なる。



再び岩稜になりロープを頼りに攀じ登る。



最後の力を振り絞って登る



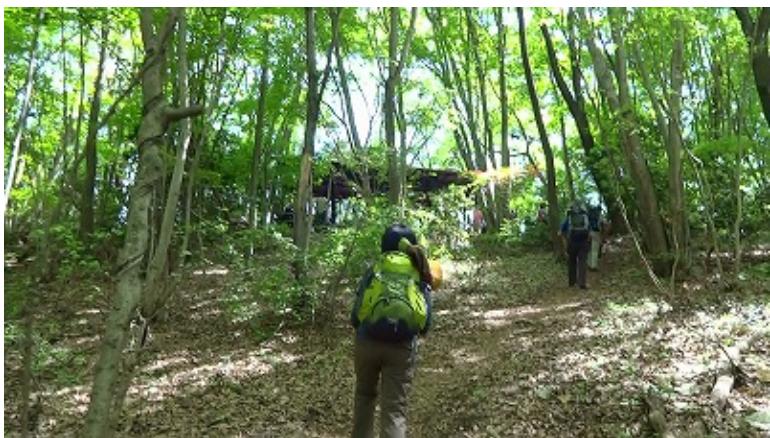
12:35 やっと登山道らしい標識が出てきた。思いがけなく本道に遭遇できたようだ。

しかし、この分岐は予定した登り途中ではなく、下りコースにある分岐点であった。



12:45 猿岩に到着。

当然、予定では登りでなく、下りコースで出会うはずであった。



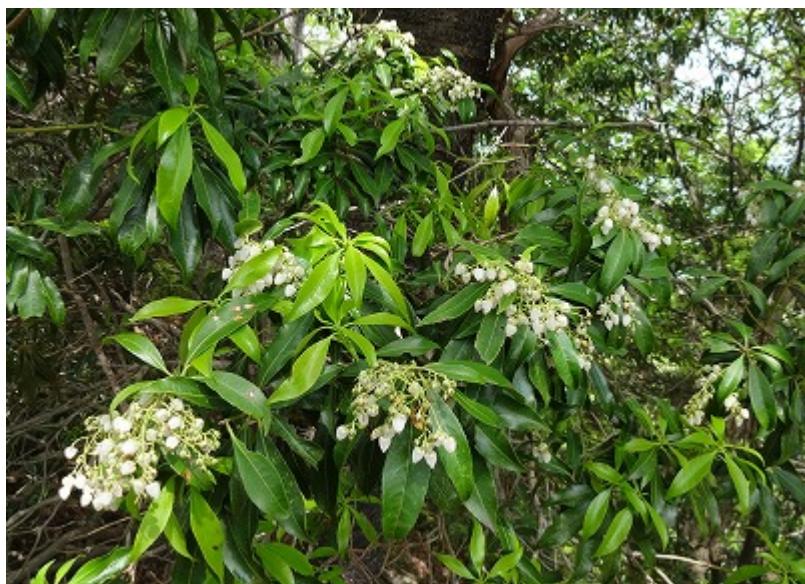
猿岩から 10 分で休憩舎が前方に見えてきた。山頂までは右手方向に登つすぐのハズだ。



大勢が昼食を取っている休憩舎を横
目に山頂を目指す。



山頂直下はヤマツツジの群生が満開
で迎えてくれた。



また、山頂付近は馬酔木の群生地で
もあった。
満開のピークはトックニ過ぎていた
が、日陰では名残が咲いていた。



13:00JUST に破風山（627m）に到着。

山頂から秩父の山並みと市街の展望は素晴らしい。



予定より 1 時間 20 分余計に遠回りしてきた。

駅を出発して山頂まで約 3 時間 30 分掛かってしまった。時間だけで比較すれば、鍋割山の登り所要時間と同じだ。

山頂は狭く、昼食は少し下った場所にすることにした。



山頂に崩れた「三等三角点」標柱と小さな祠があった。



13:10 ヤット遅い昼食を取る。



女性陣が手造りで持ち寄ってくれた料理が満載で、心が籠った料理は旨い。

これだけの重量を運んで頂き、頭が下がる。

毎度のことだが有難く頂戴する。



13:45 美味しい料理で満腹となり、下山に入る。



下山は猿岩まで折り返し、風戸バス停から秩父温泉まで下る。



山頂から「満願の湯」まで 1 時間で
一気に下った。(14:45)



約 1 時間強、入浴休憩。
満願の湯の長命水を頂く。



秩父温泉前バス停で 16:10 の最終バスを待つ。少々遅れて到着した町営バスは我々の 8 名は満員で乗れないといい、増発もなく、これが最終便とのこと。サービスが悪いといったらない。これまたハプニングだ。仕方なく、タクシーを呼びに、満願の湯に戻ると、送迎のマイクロバスが発車するところで、何とか載せてくれた。勿論無料で逆転ホームラン！ 皆野駅から池袋行の快速急行で帰路につきました。

本日我々が登ってしまった破風山の大渕登山口コース（皆野アルプス前原尾根コース）は、後で調べたところ、昭文社発行の「山と高原地図」の奥武蔵・秩父版（5万分の1 地図）には登山道は記載がなかった。一般ルートでなく、マイナーなルートかもしれないが、全行程中にヤマツツジが咲く良いコースだった。

次回予定は

5月 17 日（土）奥多摩「浅間嶺」の予定です。